

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月21日			
平成16年度	事業コード	12220	電話	042-769-8345
担当部課名	保健所	地域保健	課	母子保健企画 班
事務事業名	育成医療助成			
予算上の事務事業名	育成医療事業（地域保健課分）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	市民健康づくりの推進	15年度
施策名	第2施策	保健サービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法第20条 相模原規則第11号	児童福祉法施行令	児童福祉法施行規則
------------------------	----------	-----------

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

国庫補助 上乗せ単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
身体に障害のある児童の福祉の向上を図るため、その費用全部又は一部を負担することによって、早期治療による障害の除去ないし軽減を図り、生活能力を得ることを目的とする。 本事業は、平成15年4月1日中核市移行に伴い県から移管した事業である。	児童福祉法に基づき身体に障害のある児童	
	対象数	単位
	228	人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
児童福祉法、児童福祉法施行令及び児童福祉法施行規則に基づき、育成医療を行った。 ・申請件数 228件 ・給付件数 309件 ・決算額 17,484,176円 扶助費 17,420,919円 需用費 28,120円 役務費 35,137円		
(4)個別計画の概要	概要	
計画名		
計画年次	年度～年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				13	14	15	16	17
成果指標								
活動指標	申請件数	件数				228		

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額			17,485	18,100	
	人員・時間数					
	人件費					
	その他経費					
	合計	0	0	17,485	18,100	0
	特定財源			7,244	8,000	8,000
	対象数(人)					
	単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	制度内の数値をもって目標とすべき類のもでない。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 保護者の経済的負担及び児童の障害の軽減を図るため必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		保護者の経済的負担の軽減、児童の健全な育成に寄与している。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 適正な支出に努めている。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	同一法令に基づく制度なので公平である。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
業務の電算システム化を図り、効率化に努めている。			

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較 同一法令に基づく制度なので内容的に差はない。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 本事業については、法令改正がない限り、規定に従い適正に継続していく。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--